

和光会グループ

岐阜市・医療・福祉

平成27年度
認定

職員・管理職ともに7割が女性。1995年に事業所内保育施設を開設するなど、子育てと仕事の両立を目指した取り組みに早くから着手し、医療・福祉・地域一体の子育て体制を充実させている。

従業員数／男性331名 女性937名 計1268名 ※平成27年4月現在



事業所内託児所に子どもを預けながら作業療法士として働く子林有香さん。

早くから女性が子育て中でも働き続けられる環境づくりに取り組んできた和光会。小さな子どもがいる職員のために、1995年に事業所内保育施設「和光会保育園バンビ寺田(定員55人)」を設置するなど、子育て支援の環境を整えてきた。08年からは夏休みなどの長期休暇中に学童保育も実施。

地域密着の子育て支援充実

同年4月には「病児・病後児保育園ミッキー」を開設し、小学生も含まれた病児・病後児も安心して預けられる体制をつくった。同施設は、地域住民も利用でき好評だ。17年には「和光会保育園バンビ(定員12人)」を新たに開設。保育所を利用する作業療法士の小林有香さんは「子どもが体調を崩しても、病院と連携しているので安心」と話す。

年に1回ある職員旅行は家族の参加もできる。行きたいコースを選ぶことが可能で、職員や家族との絆を大切にする風土づくりにも努めている。

10年には同会運営のグループホーム「ファミリーケア北方」に、乳幼児親子が集う「マシュマロらんど」を開設。育児中に孤立しがちな母親が、高齢者や地域の母親とふれ合う場を設けた。さらに12年には多世代交流の場として「地域支え合



「マシュマロらんど」で地域の乳幼児親子が交流する様子。

いセンター・ひなたほっこクラブ」をスタート。現在は北方町と岐阜市内で開設し、地域住民主体の運営を通して、地域全体で子育てに取り組む土壌づくりに努めている。